九 中 便 り

FINAL

目黒区立第九中学校
学　校　便　り
校長　鴻野　祐子
令和７年３月３日発行

☆教育目標☆
○自主　主体的・対話的に深く学ぶ
○信頼　感謝の心をもち、互いに違いを認め、尊重する
○努力　あきらめずに向上心をもって取り組む

「 夢 創造 たくましく ～九中生として有終の美を飾ろう～ 」

第九中学校の７８年の歴史を締めくくる

第九中学校は、昭和２２年（１９４７年)、新制中学校の一つとして開校しました。原町小学校の仮校舎から始まり、昭和２４年には今の九中の場所に木造の校舎が落成し、昭和４８年以降に鉄筋校舎に建て替えられ、現在までの７８年間この地に歴史を刻んできました。

第九中学校の「仰げ秀麗富士が嶺」で始まる校歌は、昭和２５年に制定され、「ひまわり」という植物のように、明るく、太陽に向かって希望をもってすくすくと成長し、人間として情緒の豊かな人になって欲しいという初代芹澤校長の願いが「ひまわり範として」に込められています。九中の生徒達は、これまで１２，８６５名の生徒達が第九中学校の校歌を歌い、その願いどおり健やかに成長を遂げました。

いよいよ３月に入り、第九中学校の歴史を締めくくる、最後の卒業式、そして、閉校記念式典が行われます。３年生は、地道な努力が実り進路を決定することができました。自分を律し仲間と支え合い、これまでよく頑張りました。新たな場所で、ますます活躍されることを祈ります。１・２年の生徒達や教職員は、卒業生との別れを惜しむとともに、閉校が近づき寂しさが高まってきました。閉校記念に生徒達と教職員で撮った人文字の航空写真や、お気に入りの校舎の写真は、第九中学校の校歌とともに目黒区のＨＰでアーカイブに掲載されます。第九中学校は惜しくも閉校となりますが、この学校の思い出は、皆さんの心にいつまでも残ることと思います。

保護者の皆様には、生徒のために、また、九中の応援団としても教職員を助け支えてくださりありがとうございました。地域の皆様には、生徒達を温かく見守ってくださり、今年度は特に親密な関係を築いていただきありがとうございました。お陰様で、生徒達はとても明るく安心して過ごすことができました。九中をこれまで支えていただきました皆様、大変お世話になりました。第九中学校を代表いたしまして、心より御礼申し上げます。

令和７年度に新設される目黒南中学校は、現七中の地で開校し、令和１０年には、九中の跡地に目黒南中学校の新校舎が完成します。目黒南中学校は、４つの住区地域とともにある学校として新たな一歩を踏み出します。生徒一人ひとりのより良い成長と、夢を追いかけ、心温かく力強い生徒を育むために、皆様方にはより一層のご支援、ご協力を賜りますよう心よりお願い申し上げます。工事期間はご迷惑をお掛けすることになりますが、何卒よろしくお願いいたします。

道程

高村光太郎

人類の道程は遠い
そして其の大道はない
自然の子供等が全身の力で拓いて行かねば
ならないのだ
歩け、歩け
どんなものが出て來ても乗り越して歩け
この光り輝やく風景の中に踏み込んでゆけ
僕の前に道はない
僕の後ろに道は出來る
ああ、父よ
僕を一人立ちにさせた父よ
僕から目を離さないで守る事をせよ
常に父の氣魄を僕に充たせよ
この遠い道程の爲め

２年生校外学習

第２学年担当　渡邊　研生

２月７日（金）、２学年は校外学習に行きました。今回の校外学習は統合に向けて、第七中学校と第九中学校の２校合同での実施となりました。約８人の班構成で、第七中学校と第九中学校の生徒が一緒の班で行動しました。

校外学習に向けて、iPad を使い第七中学校の生徒とオンラインで２回、事前学習に話し合い活動を取り入れ、コースの検討をしました。上野方面と浅草方面の２つについて、上野方面のコースは第七中学校の生徒が担当し、浅草方面のコースは第九中学校の生徒が担当しました。お互いに自己紹介をした後に、実際にどのようなコースを巡るのかを話し合いました。最初は緊張したり戸惑ったりする様子もありましたが、回を重ねるごとに見学場所の検討などがスムーズに行えるようになりました。

当日の朝は、第九中学校の校庭に集合し、西小山駅から交通機関を利用してそれぞれの見学場所へと向かいます。昼食は全班共通で浅草のフラムドールで、バイキング形式で好みのものを食べました。午後の見学を終え、集合場所である西小山駅にほぼ予定時間に到着し、最後のチェックを受けてから班ごとに解散し、それぞれが帰宅しました。各見学場所では両校の生徒同士が協力しながら、目的地へと向かいました。

この学年はこれまで様々な行事を第七中学校と合同で行ってきました。統合を約１か月後に控え、確実にお互いのことを意識しながら行動できるようになっています。新年度に向けて、安心して学校生活が送れるよう２学年の教員でサポートを続けていきます。

九中生からのメッセージ

第１学年

◇　私たちはこの一年間で、九中からたくさんのことを学べました。周りのことを考える力や、やる時と楽しむ時の切り替えなど、たくさんのことを教えてもらえました。九中が無くなってしまうのは悲しいですが、南中になっても九中で学んだことを活かして、元九中生として恥ずかしくない行動を常に心がけ過ごしていきます。九中で過ごした一年間は、ずっと忘れません。南中学校でも学び続けていきたいです。　Ａ組 加川　咲良　紀内　南希

◇　私たちは中学生になり、わからないこともたくさんありましたが、九中のおかげで今はみんな中学生らしくなってきました。九中での一年間は行事がたくさんありました。体育祭、合唱コンクール、文化発表会など、どれも思い出に残るとても楽しい行事でした。特に合唱コンクールでは、みんなで息を合わせて一生懸命練習しました。勝つことはできなかったけど、みんなとの仲が深まりました。これからも九中で習ったことを忘れずに、南中学校に行っても頑張ります。ありがとうございました。　Ｂ組 松園　一粋　大塚　桜子

第２学年

第九中学校に入学してから約２年がたちました。私たち２年生は色々なことに挑戦し、自分たちの個性を活かして一致団結して過ごしてきました。

体育祭や合唱コンクールでは、両クラスとも始めのころは方向性が定まらず、まとまりがなかったのですが、お互いのクラスがライバルとなり、より良い行事にしたいという思いで練習に取り組み競い合いました。体育祭ではＢ組、合唱コンクールではＡ組が優勝しました。勝っても負けても最後はお互いに「お疲れ様！」と言ってたたえ合っている姿を見てとても良い学年だと感じました。

校外学習では七中と一緒に浅草・上野方面に行きました。七中、九中で行程作りを分担し、それぞれの班に分かれて話し合ったり行く場所の魅力を調べて、オンラインで七中と協議して全行程を決めていきました。初めて自分たちで計画を一から作ったり、当日は七中の人と初めて直接会うなど、初めてのことがたくさんで不安でいっぱいでした。でも、七中の班員ともすぐに仲良くなれて、いろいろな場所を訪問できてとても楽しくて良い思い出になりました。

４月からは七中と九中が統合して目黒南中になります。先生が変わったり、クラスメイトが変わったり、校舎が変わったりと初めてのことがまた沢山あります。さらに、受験生としての１年間にもなります。不安ではありますが、南中の一人一人の個性と頑張りで助け合って乗り越えていけると思います。九中での思い出に加えて、中学校生活最後の一年間を、楽しく思い出に残るものにしていけるよういろいろなことに真剣に取り組んでいきたいです。　Ｂ組　吉田　栞里

第３学年

◇　一年を振り返ってみて、三年生は進路に向けて準備を進めてきたり、１・２年生は七中との統合のため準備を進めてきたりした１年間であったと感じています。私たちの母校である九中は、来年度以降、形として残らないものとなります。そのため、私たち九中生は行事一つ一つを楽しんで、今いる仲間と学校生活を充実させることを考えて一年間を過ごしました。体育祭では、各クラスが団結し、全力でやりきるという気持ちが伝わる最後にふさわしい体育祭でした。また、文化発表会舞台の部の合唱では、「完全燃唱～九中の歌声をいつまでも」ということを目標に各クラス心を一つにし、素晴らしい合唱ができたと思います。私は、三年生として進路について自立することの大切さを学び、全校生徒共通としては志を固く持ち続けることができた一年だと思っています。Ａ組 宮田 雫

◇　この１年間は、最高に楽しくて言葉では言い表せないくらい幸せで、私の宝物です。この一年間を宝物にしてくれたことの一つが行事です。行事はどれも楽しくて、もちろん大変なこともたくさんあったけど、それを乗り越えたからこそ得たものもたくさんありました。勝敗はついてしまうけど、学校全体が盛り上がれる行事が私は大好きでした。そして、普段の学校生活が何より楽しかったです。給食中に笑い合ったり、休み時間に中身のない話をして笑ったり、１日の半分を大好きな人たちに囲まれて過ごしている自分は幸せ者なんだなと何度も思いました。ある日気分が落ち込んで学校めんどうだなあと思っても、次の日には面白いことがたくさんあって学校楽しいと思って、そんな日を繰り返すうちに気がついたら休日より学校がある日の方が好きになっていました。今まで楽しく過ごせていたのは友達がずっと一緒にいてくれたからです。今、卒業前にしてその人達と離れたくないという気持ちでいっぱいです。　Ｂ組　十時　有彩

第九中学校閉校記念式典について　副校長　田中 正勝

昭和 22 年に開校しました第九中学校は、今年度が最後となり、78 年間の歴史に幕を下ろします。本校のよき歴史と伝統を新校に継承し、長年親しまれてきた学校の軌跡を振り返り感謝の意をこめて、下記のとおり閉校記念式典を挙行いたします。

1　開催日時　令和７年３月１５日（土）午前 11:30～
2　開催場所　本校体育館
3　参列者　　区・地域のご来賓、旧教職員、PTA 代表、生徒、教職員　**※一般の方は参列できません。**

【卒業生対象】九中特別見学会について　副校長　田中

今年度は、閉校にあたり卒業生からの校舎見学等の依頼が多くありました。その都度受入を行い、笑顔で当時の思い出を振り返る皆様に触れることができました。そこで、下記のとおり、卒業生を対象とした最後の見学会を行います。

1　日時　令和７年３月１５日（土）15:00～17:00
2　対象　本校の卒業生
3　連絡　正門玄関で受付します。上履きを持参ください。
※　主にメモリアル・ルームと廊下からの見学になります。

【地域の企画イベントについて】

副校長　田中　正勝

本校の閉校にあたり、地域の皆様より絶大なご支援・ご協力を賜り誠にありがとうございます。3月２４日（月）の夕方から本校において、向原住区・原町住区がそれぞれいじめ防止等に向けたイベント・花火を企画してくださっています。内容及び参加方法につきましては、各住区の掲示版等のご案内をご覧ください。最後まで九中のためにありがとうございます。心より感謝申し上げます。

目黒南中学校入学式について　　教務主任　三浦 悦子

日時：　令和７年度４月８日（火）
時程：　受付　９：１０～９：３０
　　新入生入場　９：５５～
　　開式　１０：００～
場所：目黒南中学校（現　第七中学校）体育館
服装：目黒南中学校標準服（紺の靴下を着用）

ご入学を心よりお待ちしております

表彰　おめでとうございます！！

令和６年度目黒区教育委員会児童生徒表彰

＜文部科学大臣杯　第 18 回ＪＫＪＯ全日本ジュニア空手道選手権大会＞　　中学１年男子 52 ㎏未満
ベスト８賞　松園　一粋

＜第 59 回バトントワーリング関東大会　一般部門
コンテストの部　OPEN＞
金賞　自由が丘バトンクラブ　２年　吉田　栞里

＜３月の生活目標＞

「進級・進学に向けて
心身の準備をしよう」

進級・進学という大きな節目を迎えるために、心身の健康をもう一度見直しましょう。

３月行事予定

日	曜	学校・学年行事
1	土	
2	日	
3	月	全校朝礼　安全指導 都立一次・分割前期発表日
4	火	
5	水	教育会発表全体会 4時間授業
6	木	専門委員会 5時間授業
7	金	学校公開日　三送会　保護者会（1、2） 5時間授業＋裁量
8	土	
9	日	
10	月	生徒会朝礼　球技大会(3)
11	火	救急救命講習（3） 5時間授業＋裁量　都立２次
12	水	5時間授業
13	木	卒業式予行　職員会議14:00～ 4 時間授業
14	金	閉校式予行 5時間授業＋裁量　都立2次発表
15	土	閉校式
16	日	
17	月	振替休業日
18	火	卒業式準備(1,2) 4時間授業　職員打ち合わせ
19	水	卒業式
20	木	春分の日
21	金	球技大会（1） 3時間授業
22	土	
23	日	
24	月	球技大会（2）　大掃除 3時間授業
25	火	修了式　離任式 職員打ち合わせ
26	水	春季休業日始
27	木	
28	金	
29	土	
30	日	
31	月	

４月行事予定

日	曜	学校・学年行事
7	月	始業式
8	火	入学式
9	水	
10	木	
11	金	
12	土	
13	日	
14	月	
15	火	開校記念式典

2024
78年間 ありがとう九中